

加古川市立神吉中学校

学校だより

第10号 校長室より

SNS 講習会「情報モラル教室」を実施しました！ 5月31日（水）

全国的に SNS トラブルが多発している現状を踏まえ、子どもたちが安全にインターネットを利用できるようにするために、東播少年サポートセンター井上英也所長にご講演いただき「情報モラル教室」を実施しました。

講演では「ネットトラブルの危険性」をテーマに、これまで実際に発生した事例を挙げて説明してくださいました。女性を装った男性から言葉巧みに裸の写真を送らされた事例や、投稿した写真や動画を閲覧した人がストーカーとなり被害を受けた事例、SNS で知り合った人と会ったことで事件に発展した事例など、児童生徒が被害に遭う事件が後を絶ちません。



「令和4年度に SNS 利用により犯罪に遭った児童の数は 1,732 人」という話もありました。また、兵庫県青少年本部のアンケート調査結果では、約2割の子どもが「ネット上でけんかやトラブルになったことがある」と回答しており、保護者の回答と大きな差があることがわかっています。保護者が把握している以上に、子どもたちはネット上でのトラブルに遭っているということです。



講演の中で、所長が携帯電話を持っている生徒を確認された際、ほとんどの生徒の手が挙がっていました。子ども同士のコミュニケーションにおいても、これまで以上にネットが活用されて便利になる一方で、誤解や感情の行き違いによるトラブルも起こっています。また、ネットの使いすぎが健康に与える影響についても懸念されています。

本日の「情報モラル教室」で、子どもたちはネットトラブルの危険性について学びましたが、子どもがインターネット等を安全に利用できるようにするためには、ご家庭でルールを決めて利用することも重要です。子どもと話し合い、家庭でのネット利用のルールづくりをよろしくお願いいたします。

気になることがありましたら、学校にお知らせくださいますよう、よろしくお願いいたします。